



アウトサイダー
OutsidAir

ダクトを引いて電源を入れるだけ
簡易外気導入システム



ダクトを引いて
電源を入れるだけ



植物の力を借りて
温度を下げる



CO₂の供給にも



外気をハウス内に導入して環境を改善
簡単設置でハウス内の温度を下げましょう



OutsidAir (アウトサイダー)

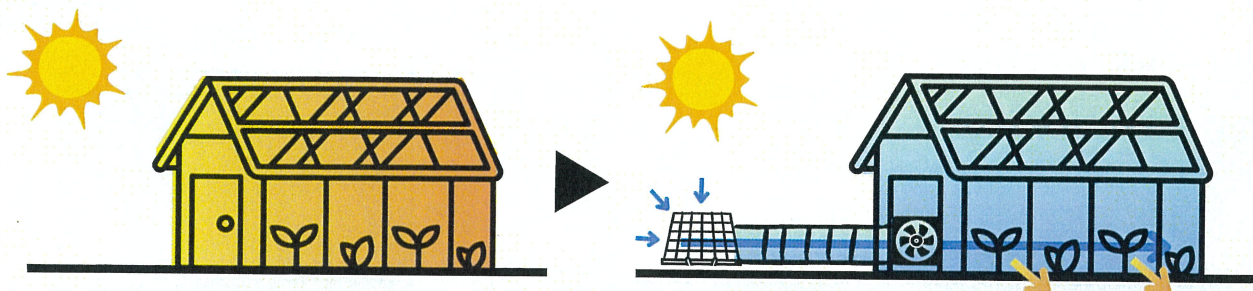
アウトサイダーは100V電源で動作する簡易外気導入システムです。外気を均一にハウス内に導入することで、ハウス外へ向けて空気の流れを作り出し、高温時のハウス内環境を改善します。



▲奥行方向に穴あきダクトを設置

「外気導入」とは？

外気を導入することで、ハウス内の気温を下げるための手法です。外気をハウス内に均一に導入することで、ハウス内から外へ向けて空気の流れを作り出します。ハウス内の暑い空気を、導入した外気で押し出すことでハウス内気温・湿度を下げるだけでなく、空気の流れによって植物の蒸散が促され、さらなる温度低下が期待できます。



OutsidAirの特徴

特徴①

防虫対策 & 目詰まり対策

アウトサイダーの外箱は防虫対策として使用します。専用の防虫ネットを外箱に被せフレキシブルダクトと接続し吸気面積を広くすることで、防虫効果とネットの目詰まり防止を両立しています。寒い時期には吸気口をハウス内に設置することで、循環扇としての運用も可能です。使用しない時期は本体とフレキシブルダクトを収納して保管することができます。

※虫の侵入を100%防ぐことを保証するものではありません。



特徴②

塗布剤との組合せがおすすめ！

アウトサイダーを導入する際には塗布剤 (ReduHeat/ReduSol)も同時に使用することを強くおすすめいたします。

「温度上昇を防ぐ」塗布剤と「上がってしまった温度を下げる」外気導入。これら2つを組み合わせることで、植物体温やハウス内気温をより一層下げることが出来ます。しっかりと高温対策を行い、暑い夏を少しでも涼しく乗り切りましょう。



設置方法

※写真は開発中のものです。
実際の製品とは外観等が異なる可能性があります。

①フレキシブルダクトを引き延ばし
吸気口にS字フックをかける



②カゴにS字フックをかけ
フレキシブルダクトと接続



③カゴに防虫ネットを被せ
口の紐を絞る



④本体の設置位置を決定
※上部への設置がおすすめです！



⑤本体とフレキシブルダクトを接続



⑥吸気口の設置位置を調整



⑦穴あきダクトを引き延ばす ※穴の向きにご注意ください



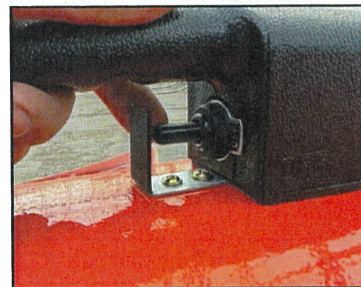
⑧穴あきダクトの末端を締める



⑨穴あきダクトを本体と接続



⑩スイッチを入れて使用開始！
※吸気・排気側ダクトを適宜調整してください。



Goal

仕様

内容物：送風機本体、フレキシブルダクト、穴あきダクト
カゴ、防虫ネット、S字フック、ゴムバンド

推奨使用面積：1セットあたり最大100坪(330㎡)

本体送風能力(50/60Hz)：3570/3900m³/h 定格電圧：100V

定格消費電力(50/60Hz)：300W/400W 定格周波数：50Hz / 60Hz

穴あきダクト長さ：50m(穴数:200)もしくは80m(穴数:200)

- 回転中の羽に指や物などで触れないでください。
- 本製品は屋内用です。雨や水のかかる場所では使用しないでください。
- 可燃性・揮発性の成分がある場所では使用しないでください。
- 本製品を8時間以上連続して稼働させないでください。故障の原因となることがあります。